

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 29年 4月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	0.0000	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	0.0000	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	0.0000	(t/月)
がれき類	0.0000	(t/月)
アスベスト含有 ガラス陶磁器	9.9080	(t/月)
〃 プラスチック	5.6020	(t/月)
〃 金属くず	4.7000	(t/月)
〃 がれき	2.5900	(t/月)
	22.8000	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	12台 12回
展開検査の場所	別紙1の「場内見取図」の通り
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成29年4月10日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成29年5月1日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3
異常の有無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容	「As、Pb」に注目して地下水検査を実施しました。5月1日に届いた計量証明の結果、下流1号観測井戸から「全シアン」が0.02mg/l検出されました。計量証明を持参し、環境センター秋山主査に報告した結果、シアン検出には、種々の要素が複合的に絡む場合がある為、翌2日に再度、採水・分析を実施することになりました。	報告当日の午後に①聖籠町役場、②地元住民代表として次第浜区長に小柳社長が、事実内容を文書にし持参し、事情と今後の原因究明並びに経過観察の実施を説明しました。	

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水2号)	
採取日	平成29年4月10日	
分析結果が得られた日	平成29年5月1日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	4.1mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有・無	
必要な措置を講じた年月日とその内容		

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成29年4月10日
異常の有無	有・無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	平成 年 月 日

*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 *2 いずれかを記載すること。 *3 別紙2に記載するか計量証明書を添付すること。 *4 異常が認められた場合のみ記入すること。